

# 運営原則

マグナの世界クラスの製造においては、従業員と経営幹部が共に手を携え、以下の原則に基づいて卓越した運営を達成します。

## 従業員主体

- ・ 全従業員が会社の利害関係者であることを認識する
- ・ 従業員憲章の価値を強調することで、従業員を動機付け、活気付け、奨励する
- ・ 人中心の原則と従業員の職場生活の質を改善する行動を通じて、従業員の満足度の向上を達成する

## 安全で健康的な職場環境

- ・ 全従業員が安全で清潔で健康的な職場環境で働けるよう保証する
- ・ すべての機器と職場環境が適用法、条例、政策に準拠するよう保証する
- ・ 無事故・無業務停止日の目標に向けて継続的に努力する

## 技能と全社的品質への信頼

- ・ 顧客主導を是とし、顧客の期待を理解し、それを満たし、さらにそれを超えるサービスを提供する
- ・ すべてのプロセスにおいて、目標達成、説明責任、規律の維持に努め、「全社的品質」の企業文化を推進する
- ・ 無欠陥の原則を実践する為に、シンプルで効果的なエラー検査を用いる
- ・ すべての業務において、欠陥を受け取らない、作らない、渡さない

## 誠実と尊重

- ・ 従業員、顧客、政府関係者、およびその他の人々との対応について正直かつ誠実に行動する
- ・ あらゆる活動において、マグナ社の行動規範、倫理規範、および適用法の文言と精神を遵守する
- ・ 常識と分別に基づいて、公正かつ倫理的なビジネス慣行は何かを判断する

## 運営の効率

- ・ 効率性の改善に努め、常に生産基準および結果要求に応える
- ・ 運営上の目標、目的、および成果を作業現場単位で顕在化させ、それを全員が理解できる形で示し、全活動をその改善と会社の目標に沿ったものとする
- ・ 全チームが運営上の目標および目的の達成に貢献し、責任を持つ
- ・ 設備投資の決定を行う前に創造的な運営手段を用い、「Lean methods」と従業員のプロセスに関する知識を活用して、簡易化を実現するとともに柔軟性を維持する
- ・ 在庫レベル、リードタイム、および材料フローを主要運営指標（K0I）として、運転資本を改善する
- ・ 運営上の問題は事務所内ではなくそれが発生した現場で解決するすることを旨とする現場主義

## スクラップおよび廃棄物の削減

- ・ 「Lean methods」およびMafactを通じて、各プロセスの全段階において付加価値を高め、欠陥の発生を回避する
- ・ バリュー ストリーム マッピング（VSM）、標準化された作業、迅速な方向転換、目で見える管理、5S、およびMafact内のその他のLean ツールによって、無駄を削減する
- ・ 無駄の7つの状態（待機、申請、材料移動、修正、過剰生産、在庫、処理）を特定し削減に努めることで、効率性、フロア面積の可用性、在庫削減を強化する

## 運営の利用可能性

- ・ 総合生産性維持プログラムに従い、機器が必要とされる時間にそれを100%利用可能とし、処理能力を改善し、メンテナンスコストを削減する
- ・ 生産ライン、型、金型等の交換について常に注視する

## コミュニケーション

- ・ お互いを尊重し、公正かつ率直および適時にコミュニケーションを取る
- ・ 部門内で定例会議を行い、従業員に指示事項を伝えと同時に、プロジェクト、改善点、日々の実績に関する情報を共有する
- ・ 施設内の全員との頻繁な相互のやり取り、オープン ドア プロセス、およびその他のコミュニケーション手段を通じてフィードバックの提供を奨励する

## 認知および報償

- ・ チームおよび個人の業績を認知する
- ・ 運営の改善に関するチームおよび個人のアイデアに対して報償を与える

